

株主メモ

事業年度 / 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会開催時期 / 毎年6月

基準日 / 毎年3月31日

(その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める日)

期末配当金受領株主確定日 / 毎年3月31日

(なお、中間配当を行うときの中間配当金受領株主確定日は9月30日)

株主名簿管理人 / 東京都港区芝三丁目33番1号

中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱場所 / 名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685

中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部

☎ 0120-78-2031

同取次所 / 中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

公告方法 / 電子公告により行います。

※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

単元株式数 / 100株

上場取引所 / ジャスダック証券取引所 証券コード4558

株主優待 / 毎年3月31日現在の株主の皆様に、ご所有株式数に応じ、
自社取扱商品を5月下旬に発送いたします。

ご所有株式数	自社取扱商品
100株以上、300株未満	1,000円相当
300株以上、500株未満	2,000円相当
500株以上、1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上、5,000株未満	5,000円相当
5,000株以上	10,000円相当

株式の名義書換、配当金のお支払い並びに諸届出等のお問い合わせは、上記株主名簿管理人の事務取扱場所並びに取次所でお取り扱いいたします。なお、「株式会社 証券保管振替機構」に預託されました株券についての諸届出及び手続等に関するお問い合わせは、お取引先の証券会社へお願いいたします。

■中京医薬品ホームページアドレス

www.chukyoiyakuhin.co.jp



第30期 中間報告書

平成19年4月1日 ▶ 平成19年9月30日



株式会社 中京医薬品

JASDAQ
証券コード4558

株主の皆様へ



常備薬の赤い箱

CONTENTS

株主の皆様へ	1
決算ハイライト	3
トピックス	5
株主還元の推移	7
中間連結財務諸表	9
中間個別財務諸表	11
株式の状況	13
会社の概要・役員・事業所	14

「ふれあい業」の本質を
見つめ直し
お客様の満足を第一に考えた
商品やサービス
お届けしていきます。

株式会社 中京医薬品
代表取締役社長

山田正行



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。ここに中京医薬品グループの第30期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）のご報告をするにあたり、株主の皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

当中間期における我が国の経済は、企業業績の改善に伴う雇用情勢の改善や、個人所得の増加など好材料が見受けられる反面、原油価格の高騰や米国のサブプライムローン問題に起因する世界経済への悪影響などの不安要因もあり、好景気といわれながらも、実感できるものとは言い難い状況にあります。また“団塊の世

代”の退職も本格化し、高齢者の医療負担や年金問題などが社会を賑わせ、先行きの不透明感による不安が一層増した年となりました。

こうした状況の中、当社グループの中核事業であります配置販売事業におきましては、「ふれあい業」の本質を見つめ直し、お客様一人一人との深いきずなを築きながら顧客満足の徹底を再検証するべく努めてまいりました。

株主の皆様におかれましては、当社グループの今後の可能性にご期待いただき、さらに深いご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期の概況

当中間期につきましては、主力事業の配置販売事業において、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指し業績向上に努めるとともに、8営業所を統廃合するなど、経費削減にも懸命に取り組みました。また新事業開発本部における売水事業においては、需要の増大への対応と名古屋市東部の顧客開拓

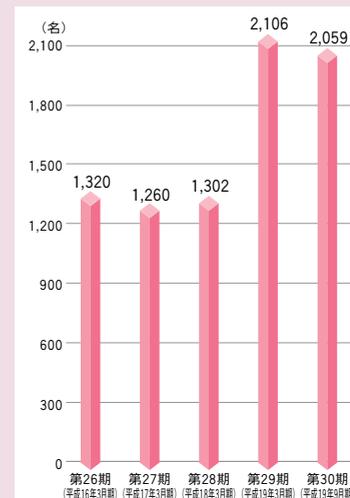
のため、名古屋市守山区に「名東ウォーターショップ」を開設したこともあり、売水事業の売上高は前年同期比30.0%増と大幅に伸ばいたしました。しかしながら、特別損失に過年度役員退職慰労引当金繰入額306百万円等を計上することとなりました。

その結果、売上高につきましては、連結で41億23百万円、営業利益1百万円、経常利益10百万円となりましたが、中間純損失は3億78百万円となりました。

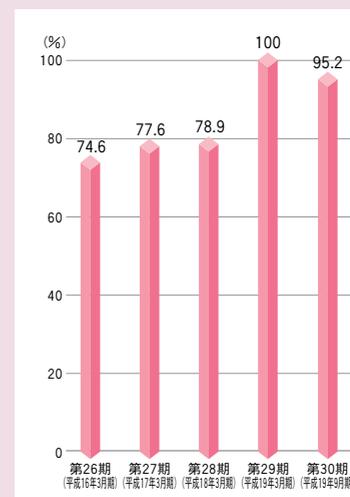
通期の見通し

通期に関しましては、連結で売上高81億93百万円、営業利益1億68百万円、経常利益1億85百万円を見込んでおりますが、特別損失に過年度役員退職慰労引当金繰入額等を計上したことにより、最終利益は当期純損失2億84百万円となる見込みであります。

株主数の推移

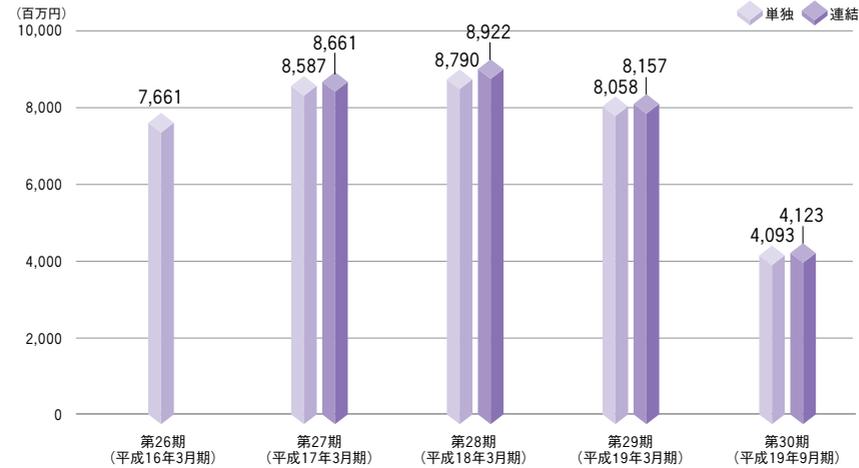


株式値付率の推移

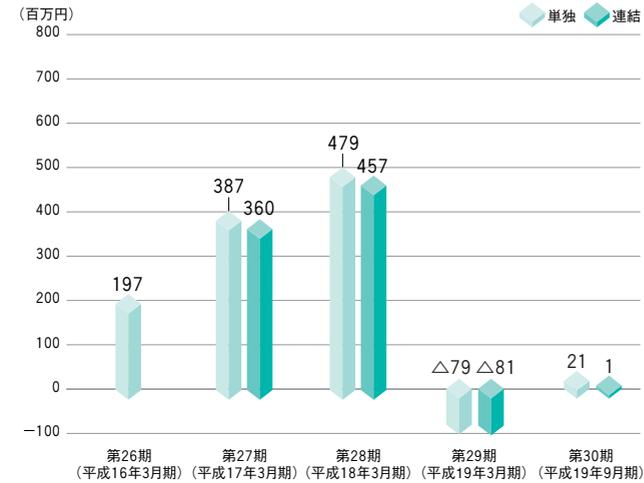


決算ハイライト

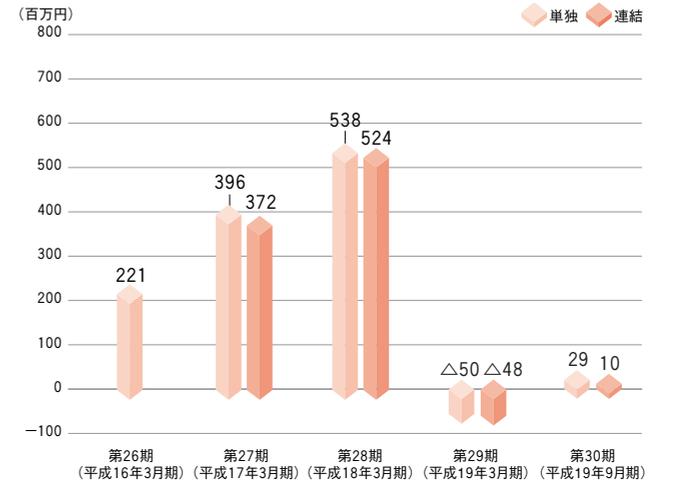
売上高



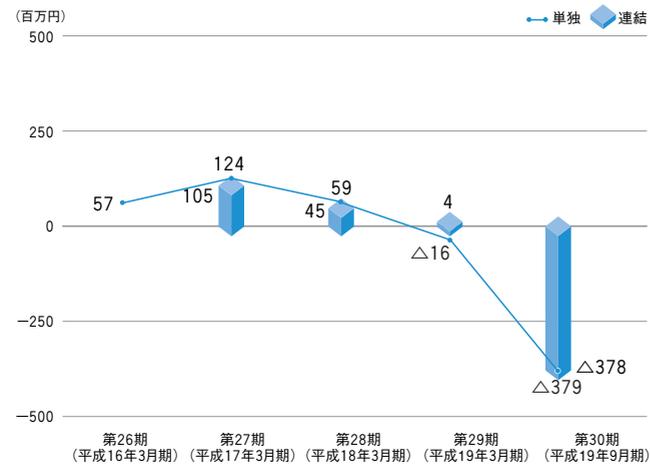
営業利益



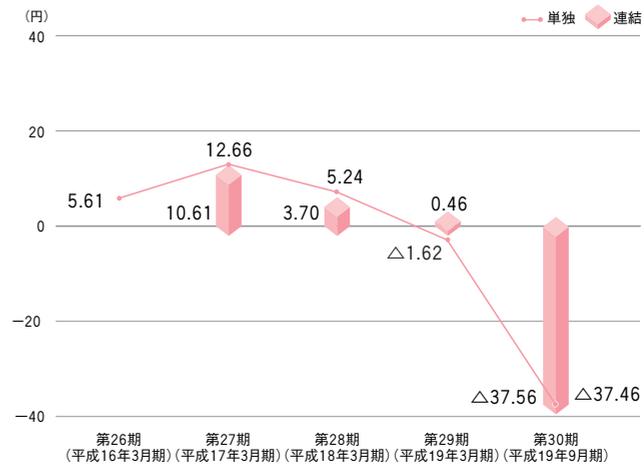
経常利益



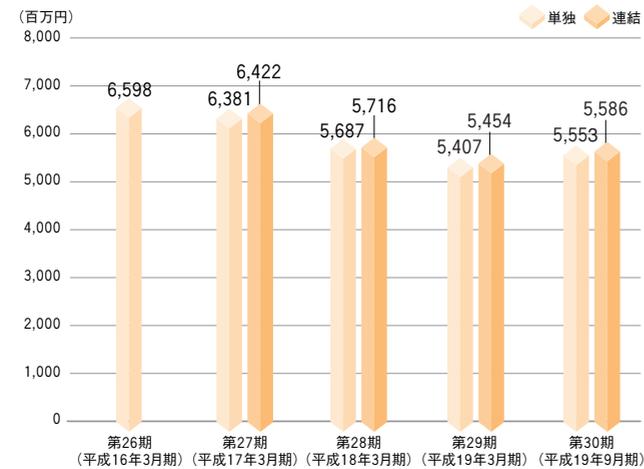
当期純利益



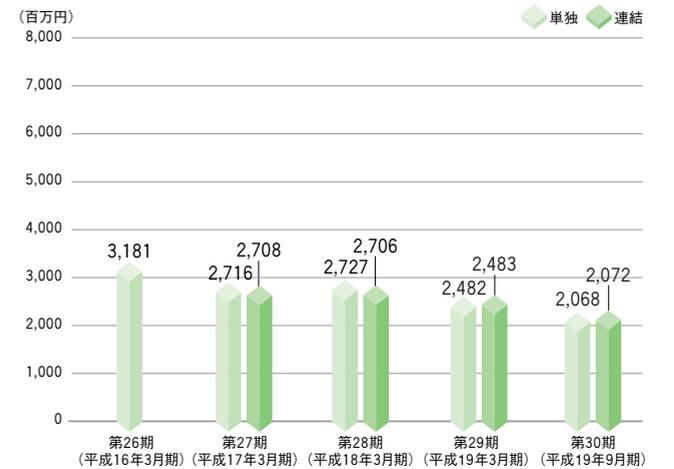
1株当たり当期純利益



総資産額



純資産額



1

アクアマジック「名東ウォーターショップ」開設

アクアマジック事業部の直営拠点名古屋ウォーターショップの移転先として、平成19年6月1日、名古屋の新たな中核拠点「名東ウォーターショップ」を開設しました。名古屋東部をはじめ、近隣市町村を広く網羅し、配達エリアを大幅に拡大。より多くのお客様にお届けできるようになりました。また、半田、名西と同様、本拠点においても世界トップクラスのプラントメーカー「UAT」社製を導入。ボトル洗浄から充填、キャッピングまでオートメーションで管理する、クリーンルーム内蔵の最新プラントで作業の効率化が図られています。徹底した衛生管理の下でつくられた「アクアマジック」は、ボトリング自動搬送システムによって配達車両へ。安心・安全の美味しい水とスピードにこだわり、お客様のさらなる満足を追求しています。



2

カゴメと共同開発、「薬屋さんが考えた濃縮野菜」新発売

深刻化する日本人の野菜不足と近年の健康ブームを背景に、野菜ジュースは魅力的な健康飲料として高い人気を集め続けています。当社ではこの市場に注目し、野菜ジュース業界最大手の食品メーカー「カゴメ(株)」の技術協力により、新たな主力商品の開発に取り組んできました。その成果として、野菜ジュースづくりに精通したカゴメ(株)の技術・開発力と、医薬品会社ならではの素材・成分構成力を融合させた野菜飲料「薬屋さんが考えた濃縮野菜」を発売。1缶(190g)に厚生労働省が推奨する野菜の1日の目標摂取量350gをはるかに上回る16種類400gの野菜を使用し、健康を意識した栄養成分、無添加にもこだわりました。超濃厚でありながら、すっきりとした口あたりで毎日お召し上がりいただける野菜ジュースとして多くの反響をいただいています。お客様の日々の健康づくりに向けて、今後も価値ある商品提案を行っていきます。

2007年夏 新発売

1缶190ml



- 16種類の野菜成分400gを使用
- リコピン25mg・クルクミン30mg含有
- 砂糖・食塩無添加、合成保存料・着色料・香料一切不使用

3

個人投資家向け会社説明会を実施

平成19年9月18日、名古屋市中区のデザインホールにおいて個人投資家向け会社説明会を実施いたしました。証券教育広報センター主催としては、昨年の秋に引き続き2年連続となりますが、今回は、1時間の持ち時間の内、最初の20分は当社営業所の営業活動を紹介したビデオの上映、後半に社長による講演の構成で行いました。

当日は快晴にも恵まれ、約400名の方々にご参加いただき盛況のうちに終了することができました。今後も当社への理解を深めていただくため、積極的なIR活動に取り組んでいきたいと考えています。



4

国際貢献活動「きずなASSIST」

当社は「健康づくり、幸福づくり、人づくり」という経営理念をさらに広げ、企業を挙げた取り組みとして国際貢献活動「きずなASSIST」を推進しています。お客様にお買い上げいただいた商品の売り上げの一部を財源としたこの活動は、「世界の子供たちに健康と教育を」をテーマに展開され、毎年アジアの発展途上国でボランティア活動を行っています。今年には8月にスリランカとベトナムで、スラム街の現状視察、マングローブの植林活動などを行いました。

お客様一人ひとりが世界の子供たちをアシストし、大きな「きずな」の輪を広げる。私たちは、これからもお客様とともに「きずなASSIST」を通して、社会貢献活動を進めていきたいと考えています。



株主還元の推移

株主還元の基本方針

株主の皆様の当社への期待にお応えするため、積極的な事業活動により企業価値の向上を図る一方で、今後の収益、財務体質、事業投資への対応を勘案しつつ、株主重視の観点から株主還元施策に取り組んで参ります。配当に関しましては、安定的かつ継続的な配当の維持・向上を基本として、連結業績、中長期的な成長性、純資産配当率(DOE)等を加味し総合的に判断して行う考えです。またそれに加えて株式分割に關しましては、一株当たり利益の増加等を鑑みながら機動的に実施し、還元水準の一層の向上に努めて参ります。

※1 株式公開記念配当金5円を含む
 ※2 創業50周年記念配当金5円を含む
 ※3 株式会社店頭公開50周年記念配当金2.5円を含む

株式分割

平成11年5月	2割分割を実施
平成12年5月	5割分割を実施
平成13年5月	2割分割を実施
平成14年5月	1割分割を実施
平成15年5月	1割分割を実施
平成18年4月	1割分割を実施

配当金の推移(1株当たり)

平成10年3月期 (9月中間期含む)	10円※1
平成11年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成12年3月期 (9月中間期含む)	10円※2
平成13年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成14年3月期 (9月中間期含む)	7.5円※3
平成15年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成16年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成17年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成18年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成19年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成19年9月期	2.5円

株主優待 株主優待条件を100株以上に変更しました。

平成19年3月の例(3月末現在の株主)

100株以上 (1,000円相当額)	「花・香りの物語」 「日本の名泉めぐり」
300株以上 (2,000円相当額)	「花・香りの物語」 「日本の名泉めぐり」
500株以上 (3,000円相当額)	エモアモイスチャー シャンプー&ヘアパック
1,000株以上 (5,000円相当額)	エモアモイスチャー シャンプー&ヘアパック マッサージ&ボディウォッシュ
5,000株以上 (10,000円相当額)	エモアモイスチャー シャンプー&ヘアパック マッサージ&ボディウォッシュ

平成18年3月の例(3月末現在の株主)

500株以上 (3,000円相当額)	「花・香りの物語」 「日本の名泉めぐり」
1,000株以上 (5,000円相当額)	薬屋さんが処方した 美味しいカレー
5,000株以上 (10,000円相当額)	薬屋さんが処方した 美味しいカレー



■シャンプー&ヘアパック

ダメージをケアし、うるおいと輝きのある健康な髪へ。海洋性コラーゲン、パールエッセンス、海藻エキス、アミノ酸を配合した高級サロン仕様です。上質を極めたなめらかな指通り、つややかな仕上がりを毎日実感いただけます。

■マッサージ&ボディウォッシュ

海の天然ミネラルを豊富に含んだクレイ(海泥)、パールエッセンス、3種類の天然海藻エキス(緑藻・褐藻・紅藻)を配合。毛穴の奥の皮脂や汚れを取り除きながら引き締めます。みずみずしくハリのあるボディのための“美”習慣。天然成分なので肌の弱い方も安心してお使いいただけます。



■花・香りの物語

酵素と3つの保湿成分(紅茶エキス・オリーブ油・メタケイ酸Na)を配合した、お肌にやさしい入浴剤。その日の気分で選べる7種の花[サルビア・ユリ・ボタン・マリーゴールド・カモミール・ローズマリー・ラベンダー]の香りをセットしました。ハーブの香りに包まれる心地いいバスタイムをお楽しみください。

■日本の名泉めぐり

日本各地から選んだ名湯[登別・道後・熱海・有馬・十和田・草津・湯布院]の温泉成分に近づけ、さらに温泉効果を高める酵素・カテキン(緑茶エキス)と3つの保湿成分(オリーブ油・トウキエキス・各生薬エキス)を配合。温泉気分に浸りながら、一週間、毎日違うお湯をお楽しみいただけます。



■マサラビーフ

通常15種類前後でブレンドされるカレースパイスを30種類ブレンドし独自のガラムマサラを作りあげました。薬屋さんの目利きで選んだ、漢方薬としても使われるスパイスの引き立ての味わい。お子様からお年寄りの方まで、きっとご満足いただけます。

■グレイビービーフ【グレイビービーフ】

一流シェフのレシピをもとに、漢方薬としても使われる各種のスパイスをふんだんにブレンドし、お肉の味を最大限に引き出しました。鉄板でローストした肉汁の旨味がぎゅっとつまった身体に優しく、おいしいカレー。本格的な味をご家庭でご賞味ください。

中間連結財務諸表(要旨)

会社法における会計について

◎「連結貸借対照表」および「単体貸借対照表」

2006年5月1日施行の会社法により、「資本の部」が廃止され、「純資産の部」が新設されました。これは貸借対照表上、資産性を持つものを「資産の部」、負債性を持つものを「負債の部」に記載し、それらに該当しないものを資産と負債の差額として「純資産の部」に記載するものです。これにより、会社の支払能力などの財政状態をより適切に表示することが可能となります。

◎「単体損益計算書」

期間中における剰余金の変動は、2006年5月1日施行の会社法により新設された「株主資本等変動計算書」で説明されるため、損益計算書末尾の「未処分利益」の計算区分は廃止されました。

◎「連結株主資本等変動計算書」

2006年5月1日施行の会社法により、「連結株主資本等変動計算書」が新設されました。これは貸借対照表の純資産の部の中で、主として株主の皆様へ帰属する株主資本について、その1会計期間における変動事由と変動額を、連結ベースでご報告するために作成する計算書類です。

◎「(単体)株主資本等変動計算書」

2006年5月1日施行の会社法により、「利益処分計算書」が廃止され、「(単体)株主資本等変動計算書」が新設されました。これは貸借対照表の純資産の部の中で、主として株主の皆様へ帰属する株主資本について、その1会計期間における変動事由と変動額を、単体ベースでご報告するために作成する計算書類です。

■ 中間連結貸借対照表

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)
【資産の部】			
流動資産	2,876,467	3,098,753	2,741,437
固定資産	2,710,455	2,826,462	2,713,232
有形固定資産	2,065,399	1,911,065	2,049,347
無形固定資産	29,702	29,612	32,033
投資その他の資産	615,353	885,784	631,850
繰延資産	—	226	—
資産合計	5,586,922	5,925,483	5,454,669
【負債の部】			
流動負債	2,734,761	2,805,266	2,405,960
固定負債	779,537	489,965	564,883
負債合計	3,514,298	3,295,232	2,970,843
【純資産の部】			
株主資本	2,041,126	2,441,068	2,445,396
資本金	530,950	530,950	530,950
資本剰余金	274,129	274,143	274,140
利益剰余金	1,783,895	2,182,762	2,187,570
自己株式	△547,848	△546,786	△547,264
評価・換算差額等	31,497	189,181	38,429
その他有価証券評価差額金	18,909	179,216	27,018
為替換算調整勘定	12,587	9,965	11,410
純資産合計	2,072,623	2,630,250	2,483,825
負債及び純資産合計	5,586,922	5,925,483	5,454,669

(単位:千円)

NEWS 制度信用銘柄に選定

当社株式は、平成19年9月3日付で株式会社ジャスダック証券取引所の制度信用銘柄に選定されました。当社は平成9年の株式公開以来、流動性の向上を重点課題として取り組み、売買単位の引き下げ、株式分割などの施策により一定の成果を上げてまいりました。制度信用銘柄に選定されたことにより、さらなる流動性向上と売買の活性化に寄与するものと期待しております。

■ 中間連結損益計算書

科目	当中間期 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)	前中間期 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)	前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)
売上高	4,123,208	4,249,046	8,157,528
売上原価	1,519,488	1,670,146	3,093,004
売上総利益	2,603,720	2,578,899	5,064,523
販売費及び一般管理費	2,602,530	2,615,233	5,145,620
営業利益	1,189	△36,333	△81,096
営業外収益	21,615	22,988	54,985
営業外費用	12,645	9,246	22,518
経常利益	10,159	△22,591	△48,629
特別利益	—	75	311,227
特別損失	392,754	6,501	81,785
税金等調整前中間(当期)純利益	△382,594	△29,018	180,812
法人税、住民税及び事業税	36,147	5,157	65,773
法人税等調整額	△40,324	△8,733	110,414
中間(当期)純利益	△378,418	△25,442	4,625

(単位:千円)

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当中間期 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)	前中間期 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)	前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,953	△233,222	△379,918
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,557	△26,281	74,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,939	118,512	265,387
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,380	409	5,211
現金及び現金同等物の増減額	60,836	△140,581	△35,235
現金及び現金同等物の期首残高	609,321	644,556	644,556
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	670,157	503,974	609,321

(単位:千円)

■ 中間連結株主資本等変動計算書 当中間連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

科目	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	530,950	274,140	2,187,570	△547,264	2,445,396	27,018	11,410	38,429	2,483,825
中間連結会計期間中の変動額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△25,255	—	△25,255	—	—	—	△25,255
中間純損失	—	—	△378,418	—	△378,418	—	—	—	△378,418
自己株式の取得	—	—	—	△644	△644	—	—	—	△644
自己株式の処分	—	△10	—	60	49	—	—	—	49
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△8,108	1,176	△6,931	△6,931
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△10	△403,674	△584	△404,270	△8,108	1,176	△6,931	△411,201
平成19年9月30日残高	530,950	274,129	1,783,895	△547,848	2,041,126	18,909	12,587	31,497	2,072,623

(単位:千円)

中間個別財務諸表(要旨)

■中間貸借対照表

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)	前事業年度 (平成19年3月31日現在)
【資産の部】			
流動資産	2,830,138	3,031,986	2,680,048
固定資産	2,723,750	2,857,407	2,727,601
有形固定資産	2,064,146	1,909,115	2,048,018
無形固定資産	29,569	29,466	31,900
投資その他の資産	630,034	918,824	647,682
繰延資産	—	266	—
資産合計	5,553,889	5,889,659	5,407,649
【負債の部】			
流動負債	2,707,243	2,762,125	2,363,314
固定負債	777,915	482,659	562,220
負債合計	3,485,159	3,244,784	2,925,534
【純資産の部】			
株主資本	2,049,820	2,465,659	2,455,096
資本金	530,950	530,950	530,950
資本剰余金	274,129	274,143	274,140
利益剰余金	1,792,590	2,207,352	2,197,270
自己株式	△547,848	△546,786	△547,264
評価・換算差額等	18,909	179,216	27,018
その他有価証券評価差額金	18,909	179,216	27,018
純資産合計	2,068,730	2,644,875	2,482,115
負債及び純資産合計	5,553,889	5,889,659	5,407,649

(単位:千円)

■中間損益計算書

科目	当中間期 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)	前中間期 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)	前事業年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)
売上高	4,093,492	4,196,765	8,058,215
売上原価	1,493,351	1,640,751	3,033,790
売上総利益	2,600,140	2,556,014	5,024,425
販売費及び一般管理費	2,578,670	2,598,564	5,103,577
営業利益	21,469	△42,550	△79,152
営業外収益	20,817	22,848	50,894
営業外費用	12,469	9,024	22,260
経常利益	29,817	△28,727	△50,517
特別利益	—	75	311,227
特別損失	415,822	6,501	97,174
税引前中間(当期)純利益	△386,004	△35,153	163,534
法人税、住民税及び事業税	36,146	5,087	65,632
法人税等調整額	△42,726	△8,733	114,232
中間(当期)純利益	△379,424	△31,507	△16,330

(単位:千円)

■中間株主資本等変動計算書 当中間会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

科目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	530,950	274,140	2,197,270	△547,264	2,455,096	27,018	27,018	2,482,115
中間会計期間中の変動額	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△25,255	—	△25,255	—	—	△25,255
中間純損失	—	—	△379,424	—	△379,424	—	—	△379,424
自己株式の取得	—	—	—	△644	△644	—	—	△644
自己株式の処分	—	△10	—	60	49	—	—	49
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△8,108	△8,108	△8,108
中間会計期間中の変動額合計	—	△10	△404,680	△584	△405,276	△8,108	△8,108	△413,384
平成19年9月30日残高	530,950	274,129	1,792,590	△547,848	2,049,820	18,909	18,909	2,068,730

(単位:千円)

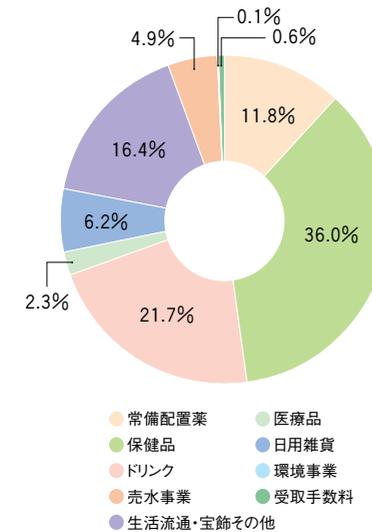
NEWS ホームページを全面リニューアル

当社は、この度、開設以来慣れ親しんだホームページを全面リニューアルいたしました。今度のホームページは「見やすく、わかりやすく」をテーマにシンプルなデザインですが、トップページに大分類の大見出しを設け、情報の整理を心がけました。内容も充実させていきますので、今後ご期待下さい。

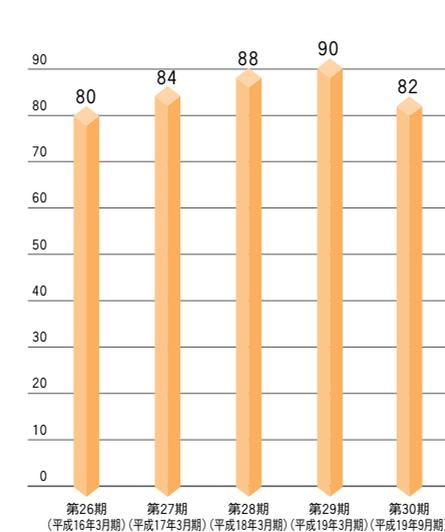
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>



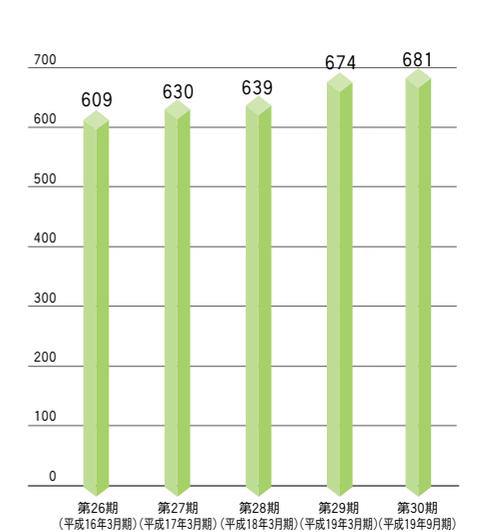
■商品別売上高構成比



■営業拠点数

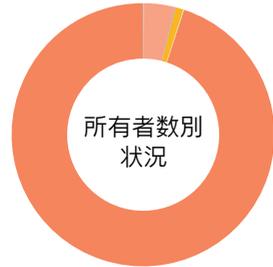


■従業員数

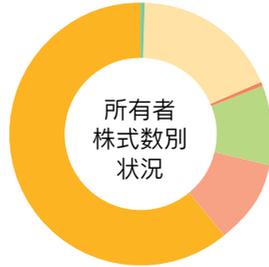


株式の状況 (平成19年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 11,385,734株
- 株主数 2,059名

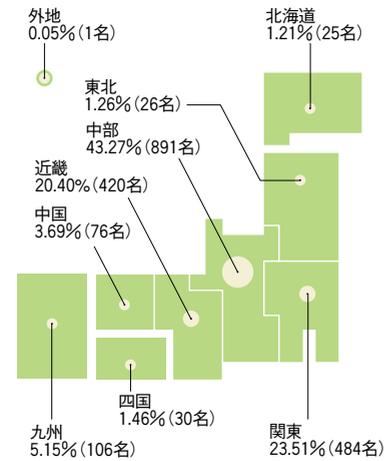


- 個人・その他 94.95% (1,955名)
- 外国人 0.1% (2名)
- 金融機関・証券会社 0.97% (20名)
- その他国内法人 3.88% (80名)
- 自己名義株式 0.05% (1名)
- 政府・地方公共団体 0.05% (1名)



- 個人・その他 61.77% (7,033千株)
- 外国人 0.02% (2千株)
- 金融機関・証券会社 8.71% (991千株)
- 自己名義株式 11.29% (1,285千株)
- その他国内法人 18.20% (2,072千株)
- 政府・地方公共団体 0.01% (0.5千株)

地域別分布状況

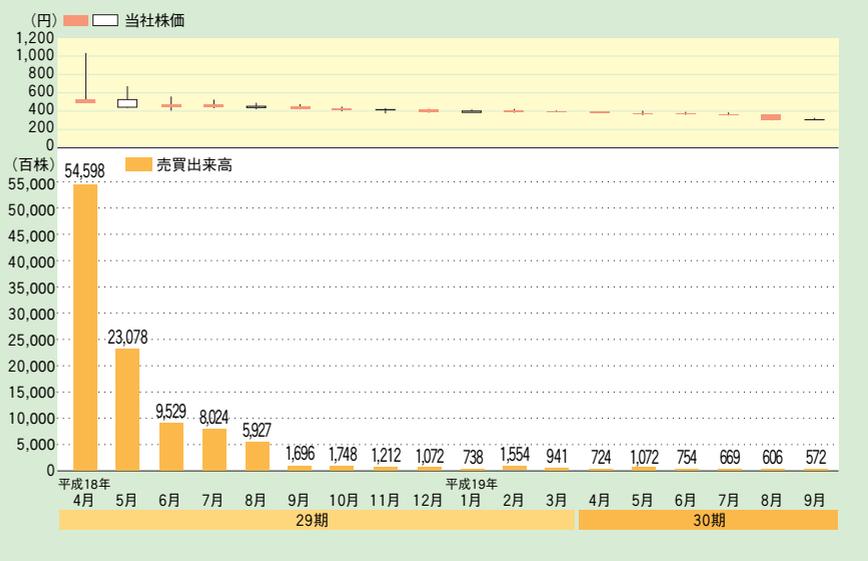


大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山田正行	1,354,986	11.9
山田幸男	1,117,086	9.8
有限会社ヤマショー	1,050,685	9.2
山田雄三	772,275	6.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	224,246	2.0
中京医薬品取引先持株会	214,620	1.9
中京医薬品従業員持株会	182,668	1.6
大商株式会社	168,200	1.5
山田重子	163,163	1.4
山田正人	142,697	1.3

(注) 当社は自己株式1,285,018株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

株価の推移



会社の概要・役員・事業所

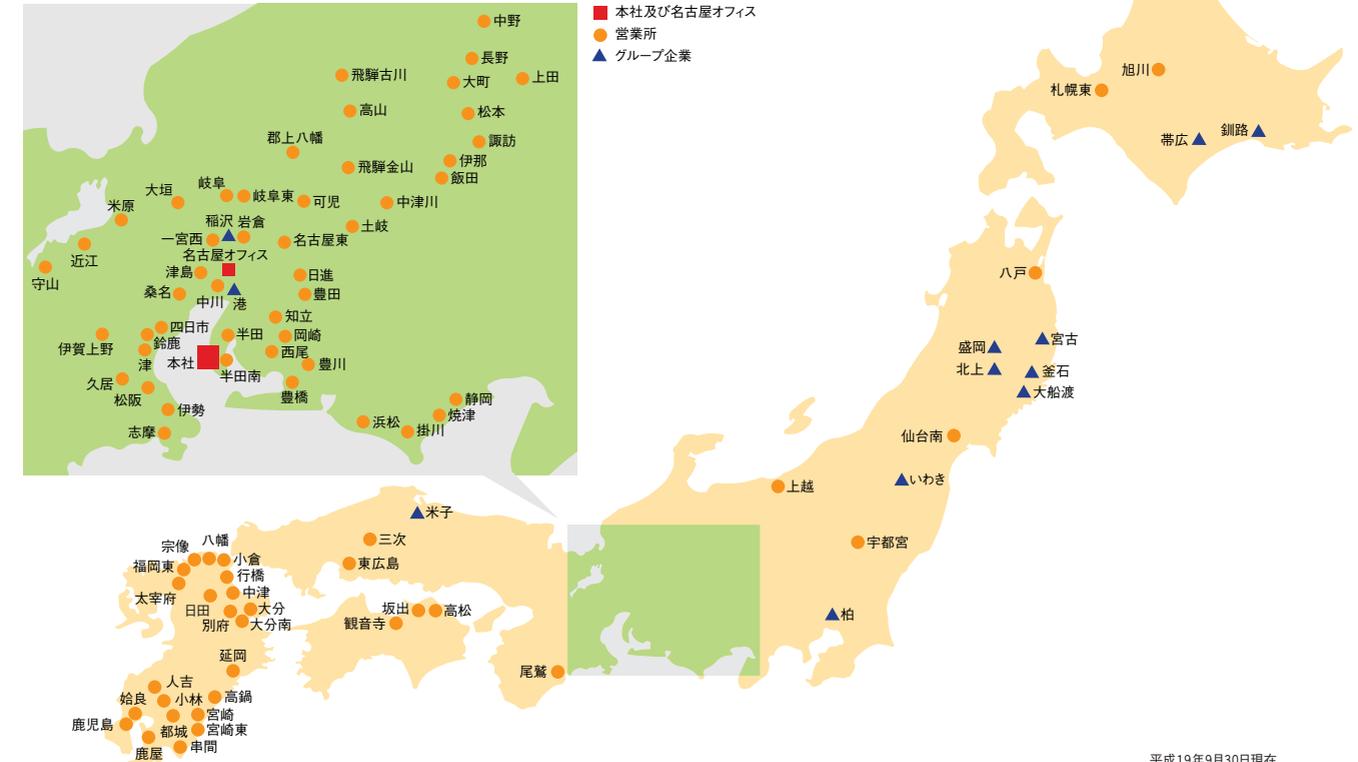
会社の概要 (平成19年9月30日現在)

商号	株式会社中京医薬品
本社所在地	愛知県半田市亀崎北浦町2-15-1
創業	昭和24年
設立	昭和53年
資本金	5億3,095万円
代表者	代表取締役社長 山田正行
従業員数	780名(嘱託・パート含む)
事業内容	医薬品・医薬部外品・健康食品・清涼飲料水・医療機器・化粧品・日用品・衣料品・生保・損保
連結子会社	株式会社ユニテッドデザイン 株式会社中京医薬品コア

役員 (平成19年9月30日現在)

代表取締役社長	山田正行
専務取締役	山田雄三
常務取締役	辻村誠
取締役	山田幸男
取締役	山本謙二
取締役	松本好博
取締役	金澤光二
取締役	佐土原しづ子
取締役	小澤千加四
常勤監査役	秋本 實
監査役	長谷川 了治
監査役	沼田 尚
監査役	柘植 信吾

事業所



平成19年9月30日現在